

あなたと町の情報誌

広報まき

拉致被害者救済に、
ご協力ください。

考えてみよう
地域のこと、

町のこと

豊栄市
地域

開かれた
「いにしえの扉」

2002年御井戸遺跡確認調査

巻町議会 12月定例会
町の工事等入札結果

いにしえの風

1月25日(土)は公民館に集まり

まちの話題 フォト・ア

情報満載 町のお知らせ

技を 極める

表具師として「現代の名工」に選ばれた
松野三雄さん。

1月 3 2003 Vol. 18

道 程

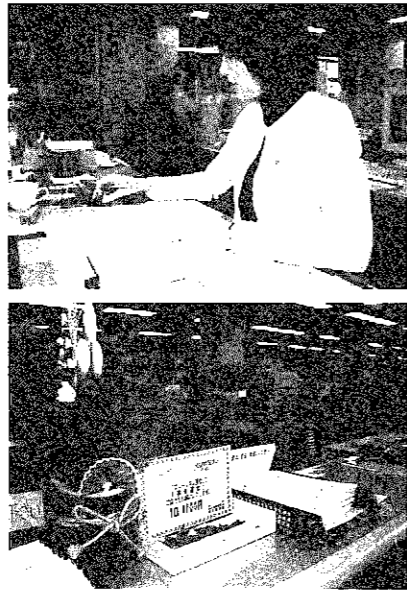
高村 光太郎

僕の前に道はない
 僕の後ろに道は出来る
 ああ、自然よ
 父よ
 僕を、人立ちにさせた広大な父よ
 僕から目を離さないで守ることをせよ
 常に父の気魄を僕に充たせよ
 この遠い道程のため
 この遠い道程のため



拉致被害者の救済に、 ご協力ください。

町職員も、ブルーリボンを胸に勤務。役場では、住民課窓口に募金箱を設置しています。



連日テレビや新聞で、北朝鮮による拉致被害者・拉致関係の報道がされています。

町でも、北朝鮮による拉致被害者ではないかとの疑惑がある、竹野町出身の「大澤孝司さん」の真相究明と救出を支援するため、まき町民祭における署名活動、町職員による署名などを行うとともに、これに関する横断幕を作製し、12月初めから役場庁舎3階（高校通り側）に設置しています。今後も、大澤孝司さんの実兄「大澤昭一さん」と協議をしながら、支援・協力を努めていきたいと思えます。

また、大澤昭一さんが加入されている「横田めぐみさん等拉致日本人救出新潟の会」の趣旨に賛同し、ブルーリボン運動、同会への支援募金に協力することになりました。ブルーリボンは、巻町婦人団体連絡協議会の皆さんから作製して頂き、運動には町内の各団体、事業所などからも協力を頂きました。

なお、12月下旬から、巻町役場、巻町公民館、町立巻病院に募金箱を設置しています。北朝鮮による拉致被害者救済のため、皆さんのご協力をお願いします。

●ブルーリボン運動

政官民一体となった拉致問題の取り組みで、拉致された被害者の救出等を目指すための運動。賛同者はブルーリボンを付けることと募金に協力する。

ブルーリボンの「ブルー」は、近くて遠い国である北朝鮮と祖国日本を隔てる「日本の青」、拉致被害者の方々とそのご家族を唯一結んでいる「青い空」を意味している。



美しい国
日本

考えてみよう 地域のこと、町のこと



最近、「コミュニティ」という言葉が、テレビや新聞などのマスメディアに頻りに登場しています。コミュニティという言葉を辞書で調べると、「利害などを共にする団体」とか「国家・都市・町村・学校・同業・同業などの（生活・共同体）あるいは「共通の意識や行動のしかたを持つ人々」とよって作られる。地域的な集団」などと訳されています。自分たちの住んでいる町を行政組織だけに任せるのではなく、このコミュニティという組織の活躍により、もっと住みやすい町にしていこうという動きが増えているということです。

住民自身の気持ちや発想などを積極的に受け入れることによって、自分たちの住んでいる地域をより住みやすく愛着のある町に育てる。住民自治の最も基本的な姿といえるのではないのでしょうか。

今回も先回りに引き続き、豊栄市の「地域コミュニティ」についてご紹介しま



写真は、昨年の巻町公民館活動から

■豊栄市コミュニティ基本構想の策定

豊栄市の第4次総合計画（平成11年度～平成20年度）は、4,500件にも及ぶ市民の意見や提案を踏まえ、公募された市民の参画を得て策定されました。この計画では、まちづくりの3つの基本理念として

- ① 市民が主人公
- ② 自然との共生
- ③ 活力あふれる交流

を基に、より市民と行政の相互が責任と義務を負う、パートナーシップを尊重したまちづくりを目指しているとしています。

豊栄市では、この総合計画により「豊栄市コミュニティ基本構想」を策定し、豊栄市のまちづくりの基本に据えました。

■地域コミュニティ育成の理念

豊栄市コミュニティ基本構想の中に、地域コミュニティ育成の理念としてこう書かれています。

「地域コミュニティとは、地域の生活基盤をより良くするために、その地域に住む住民が助け合いながらその役割を果たしていく組織です。そして、この組織と行政がパートナーシップ（対等協力体制）を構築してまちづくりを実践します。地域コミュニティを育成することは、『住民自治』を実現する仕組みをつくることといえます。また、地域に限定された公共サービスについては、その企画や提供を住民自身の手で行う方がより市民ニーズにあったものになると考えられます。このためには、市（行政）が地域コミュニティに権限を委譲（分権）し、公共サービスの企画や提供を分担してもらうことが適当です。」（以下略）

豊栄市では、中学校単位で5つの地域コミュニティ組織で活動していることは前回紹介したとおりです。その活動は実に活発で、とにかく住民自ら考え行動し、実現することが徹底しています。各地域ともミニコミ誌を発行して、自分たちの活動をアピールしていることも積極性の現われだと思えます。

その中で、木崎地区コミュニティ会議で発行されたミニコミ誌を拝見したら、なんと表紙に「第2回角田山登山」の行われた様子が紹介されています。わが巻町のシンボルである角田山が、豊栄市のコミュニティ活動のひとつとして利用されているなんて、嬉しいことですね。

ところで、豊栄市のまちづくりでユニークなのは、コミュニティ活動の中心となる5つのコミュニティセンターそれぞれに、地域コミュニティ

イバスとコミュニティ推進車（軽自動車）を配置したことです。特にコミュニティバスはいろいろな利用が可能で、画期的な出来事になりました。運営は、地域コミュニティの自主的な管理に任せられ、最低限の決まりごとを除けばどんな使い方をしてでも自由で、各地域ごとに特色ある利用を行っています。

例を挙げると、各地域で開催される研修会（遠出の研修会や老人クラブの催し物、地区運動会など）への参加や小・中学校の校外学習、文化・スポーツ大会への送迎、通学バス（冬期間は高校生も利用）、病院行きバスなど、アイデアしだいで何でも利用でき、地域の活性化に貢献しています。

コミュニティバスだけでもかなりの経費が必要と考えられますが、豊栄市にとつては、地域のことば地域

豊栄市に見る 地域コミュニティ

2

住民自らが決定するシステムづくりが必要との判断から、市議会も賛成した中で、この施策を推進しています。「住民自治という地方自治の究極の目的のために、自治体は何をなすべきか」この地域コミュニティ制度は、豊栄市の大きな方向を示しています。

ところで、巻町の方向はどうすればいいと思いますか。一緒に考えましょう。

●このシリーズは、総務課コミュニティ担当がお届けしています。ご質問やご意見は、総務課コミュニティ担当までお寄せください。

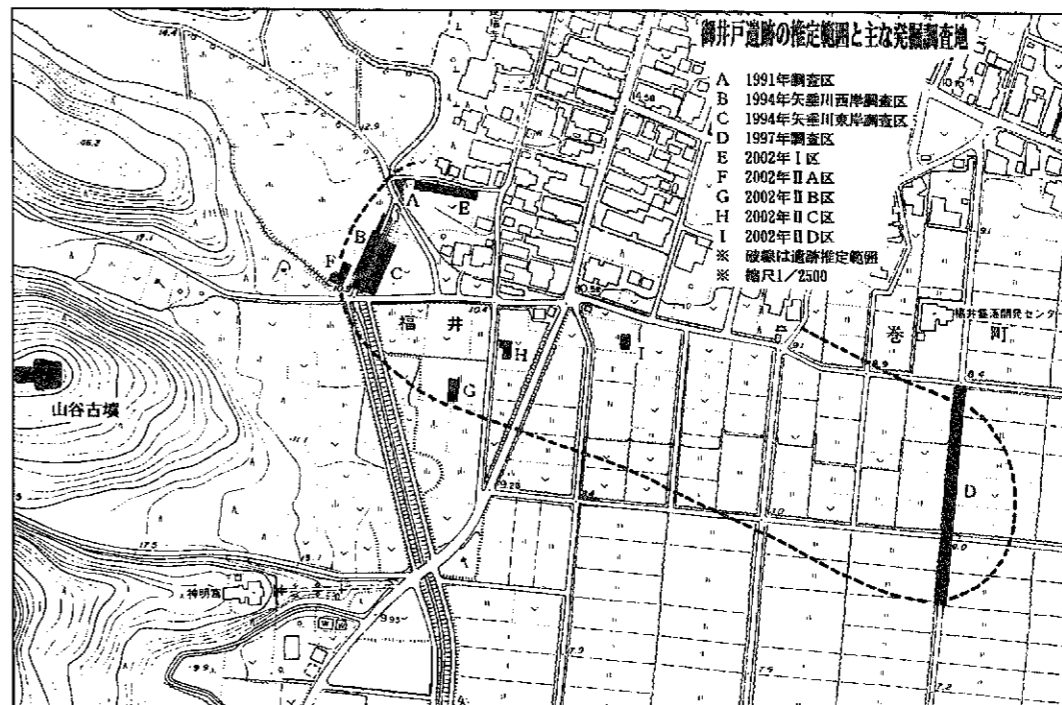
☎72-3131（内線220）
FAX 72-6022
Eメール
sounu@town.makinigata.jp

開かれた「いにしえの扉」

「御井戸遺跡」 2002年確認調査



今回の調査で出土した、見事な出来栄の「土偶」



御井戸遺跡の推定範囲と主な発掘調査地

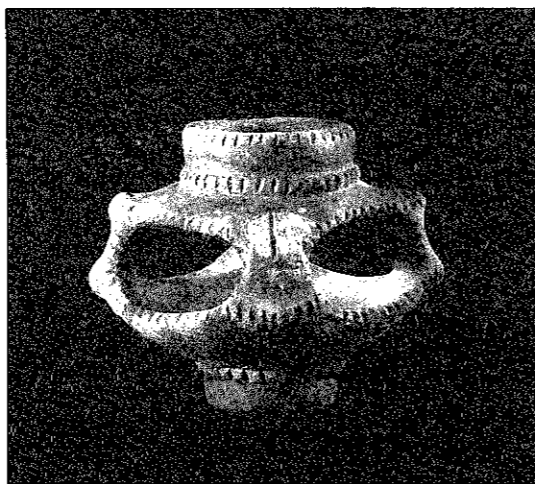
A	1991年調査区
B	1994年矢垂川西岸調査区
C	1994年矢垂川東岸調査区
D	1997年調査区
E	2002年Ⅰ区
F	2002年ⅡA区
G	2002年ⅡB区
H	2002年ⅡC区
I	2002年ⅡD区

破線は遺跡推定範囲
縮尺1/2500

縄文時代後期遺跡が見つかった調査地点



石を囲った「炉」



原形をとどめる「香炉形土器」(高さ10.5cm)

I はじめに

御井戸遺跡は、現在の福井集落北西部から南側の水田地帯にかけて広がる集落跡です。形成期間は長期におよんでおり、主として、縄文時代の晩期から古墳時代の中期までの間に連続的に営まれた遺跡とみられます。遺跡の広がりは東西500m・南北200mあまりと推定され、弥彦・角田山麓のなかでは最大規模を誇ります。巻町教育委員会では、御井戸遺跡の保存をはかる目的で、3年間にわたる確認調査を計画しました。初年度にあたる今回は、西部に広がる縄文時代地区を対象に10月15日から調査を行っています。

縄文時代地区は、地形的にみて現在の福井集落が立地する台地(エリアI)と台地下の低地(エリアII)に大きく区分できます。この区域では、矢垂川の改修に伴い1991年と1994年に発掘調査を実施してきました。ともに台地下の低地にあたり、矢垂川の氾濫原に位置しています。そのため住まいの場としては適していませんが、91年の調査区でトナリの殻を中心とした捨場(晩期終末、94年調査区で90本近い木柱群(晩期後半)や弧状をなした矢板列(晩期中ごろ)・貯木場とみられる樹木集積(晩期終末)が確認され、縄文時代における豊かな食生活や優れた木工技術を示す資料として注目されました。

II 主な成果

今回は、縄文時代晩期集落の中心地が存在するとみられる台地上に1か所、縄文時代地区の範囲限界付近と予想される低地4か所に調査区を設けました。調査面積は台地区域が160㎡、低地区域が合計190㎡あまりです。このうち低地の一番東に設けたⅡD区以外で縄文時代を中心とする遺構や遺物を確認しました。

■縄文時代後期後半の居住地跡を発見

台地調査区(Ⅰ区)の南方100mに設定したⅡB区から、晩期集落の成立に先立つ後期後半の居住地跡が見つかりました。発見されたのは、矢垂川の氾濫で堆積した砂礫層の下からで、遺跡はシルトや粘土といった低湿な地層の上に営まれていました。海拔は8mほどを測り、台地調査区より4m以上低い場所にあたります。南に隣接する区画で1997年に行った試掘調査の結果もふまえると、南北の広がり20m足らずで、矢垂川氾濫原の中に形成された微高地上に立地する小規模な遺跡とみられます。

調査区からは、木柱・石囲炉・配石が見つかっていて、当時の生活面が明瞭にわかります。遺物には、煮炊きに使用した土器や各種生活用具(石鏃・磨石・石斧など)のほか香炉形土器・土偶・ヒスイといった非実用的な品も含まれます。このうち無傷に近い香炉形土器は、縄文時代における優れた造形を示す逸品と言つてよいでしょう。これらに伴いニホンシカなどの骨も見つかっています。いず

れも強い火熱で焼けており、儀礼や呪術行為によるものと考えられます。

角田山や弥彦山の周辺に分布する縄文時代後期の集落跡は、高い台地の山や山の奥に立地して、今回発見された遺跡はこれとセットの関係にあると推定されます。しかし遺構や遺物の内容から見ると、食料の調達を目的とした単なるキャンプ地とは考えられず、祭祀を含む様々な活動が行われた住まいの場であることが明らかです。

新潟平野の周辺では、近年沖積面の下に埋没した縄文時代遺跡が相次いで確認され、これまでの遺跡立地の見方を再検討しよう、という気運が高まっています。ただし、生活面が低地から確認できた例はきわめて限られていて、多くは低地がゴミ捨て場として利用されたケースです。今回の発見は、低地を生活面としたごく初期の段階にあたり、縄文人の低地への進出過程を考えるうえで興味深い事例となりました。

■縄文時代晩期集落の構造が明らかになる

御井戸遺跡の縄文時代地区は、矢垂川氾濫原の東側に広がる台地上に集落の中心があると予想されていました。現在、この区域の大半は宅地となっていますが、矢垂川に面した南東部(91年調査区の東隣)が畑として利用されており、晩期集落の本体をつきとめる目的で、東西40m・最大幅6mの調査区を設けました。

ここでは、大小の穴が100か所近く見つかりました。時期的には縄文時代晩期から近世にまたがっていますが、縄文時代に掘られたことが確実なものは、

調査区の東側を中心に分布します。大きさは様々で、最も大きなもので幅1.5m、深さ1.1mを測ります。このうち幅50cm以上の穴には大小の石が入っており、柱を固定するための根固めと考えられます。調査面積が限られるため全体の配列を知ることはできませんでしたが、平面形が亀甲形をなした数軒の家屋が想定できます。なお、大型柱穴については、同時期の長岡市藤橋遺跡(国史跡)で見つかった掘立柱建物と規模や構造が似かよっており、拠点的な集落にふさわしい遺構と言つて差しつかえないでしょう。

これに対し、台地下の低地で1994年に確認された木柱群では、柱の固定をはかるための配慮がほとんどなされていませんでした。居住に不向きな立地や不規則な配列も考え合わせると、日常的な住まいの見なしにくく、主として祭祀に使われた柱(諏訪大社の御柱に類似したもの)の可能性が高まってきました。

台地を対象とした今回の調査は面積がきわめて限られていて、当時の墓地などを確認することはできませんでした。しかし、これまで得られた情報をつなぎ合わせると、縄文時代晩期の御井戸遺跡は東西100mほどの広がりを持ち、日常的な居住の場としての台地空間、そして水を利用した様々な作業や祭りが行われた低地空間からなる集落であることがわかってきました。

■縄文時代晩期終末のクルミ貯蔵施設を発見

御井戸遺跡の低地地区は、湿気に富んだ土壌環境が幸いし、通常の遺跡では腐

つてしまう植物性の遺物が良好に保存される点が大なる特徴です。過去2回の調査同様、今回も当時の食生活を伝える生々しい資料が得られました。

今回の調査での大きな成果は、晩期遺跡の東端付近に位置するII C区から、未利用のクルミを60cm×55cmの範囲に集積した場所が見つかったことです。現在調査のため全体的な個数は不明ですが、表面に見えるものだけで80個ほどにのぼります。

ります。これらは、砂礫層を浅く掘りくぼめた中に入れられており、表面の皮を腐らすために保管した状態で中に埋まったものと考えられます。

91年に見つかった「トチなどの捨場」の中には、クルミも少なからず含まれていました。トチの実(主食料)やドンダリ(代用食料)に比べカロリーの割合で大きく下回りますが、脂質の比率で高い貢献度を示しており、食事に幅を持た

せるための補助的役割を担っていたのでしよう。注目されるのは、全体の4割が利用されていなかったことです。おそらく、貯蔵の過程で発芽したり、ネズミに食べられたりしたものを一緒に捨てたためとみられ、今回確認されたような貯蔵方法が当時一般的に行われていたことがうかがわれます。

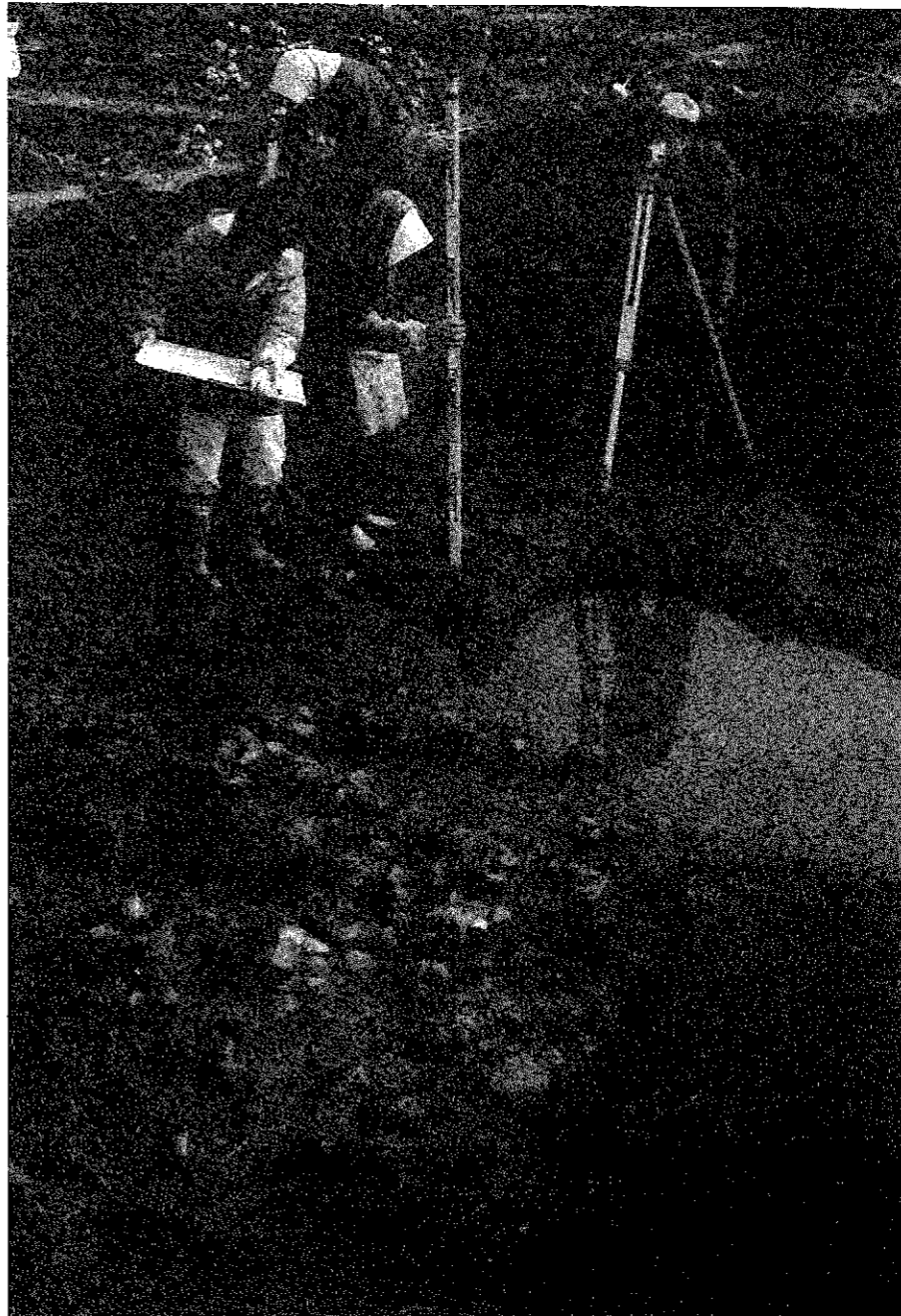
クルミ貯蔵施設の発見例は、全国的に見ると後期や晩期に集中しています。

新潟県内では、和島村大武遺跡で前期ないしは中期の貯蔵穴、青海町寺地遺跡で晩期の集積例がありますが、前者はきわめてまれな例です。対照的に、前期や中期の遺跡から出土するクルミの中には未利用のものが多い点が特徴的で、岩室村の干納(かん)の遺跡で出土した縄文時代前期のクルミの大多数に打ち割った痕跡が観察できるのは、その好例と言えます。中期と後期を境とした出土状況の異なりは、クルミの貯蔵方法や利用のあり方に変化が生じた可能性を示唆しています。

■古墳時代前期土器の一括廃棄地点を発見

II C区の一隅で、東西5m・南北2mの範囲から、完全に近い形で復元できる古墳時代前期の土器が多数出土しました。見つかった深さに上下の差はほとんどなく、4世紀中ごろの特徴を備えるものに限定されています。器の種類としては、甕と鉢が目立って多いのに対し、高坏や器台が少ないのが特徴です。これらは、何らかの限られた目的に使用された後、短期間のうちに捨てられた土器と考えられます。

この時期の集落の全体的な様子は明らかではありませんが、御井戸遺跡の東端付近で行った1997年の調査で柱穴群や大量の土器が見つかったので、村の中心が東部にあったことは確かです。II C区の前背後の尾根には、4世紀半ばの前方後古墳「山谷古墳」が存在します。今回見つかった土器群は、古墳が造られたころと同時期と見られるだけに、その造営に関わる活動に使用された可能性も十分考えられます。

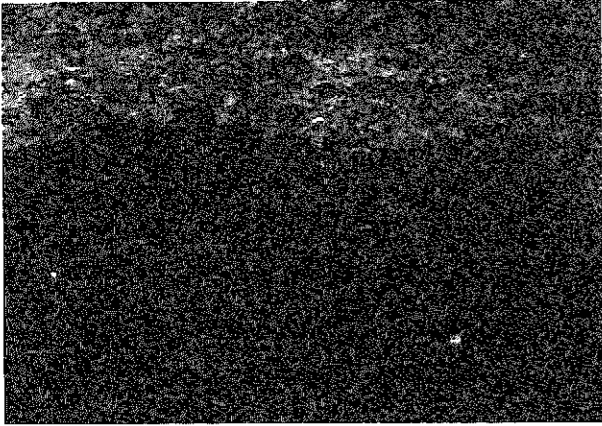


古墳時代前期土器とクルミ貯蔵施設が見つかった調査地点

■トチ利用の変遷

縄文時代晩期の御井戸遺跡では、トチの実を打ち割った殻が大量に捨てられていて、さながら「トチ塚」と形容すべき状況を示していました。他の木の実に比べ、その貢献度は群を抜いて高く、当時の主食であったことは間違いありません。採集場所としては、土の中からトチの花粉がたくさん見つかったので、背後の山から拾ってきたことがうかがえます。外側の皮はほとんど出土しませんでした。その理由は、中の実だけを取り出して持ち帰ったためと考えられます。これに加えて、皿や容器といった割物の材料としてトチの木を利用したこともわかっています。

91年に見つかった「トチなどの捨場」



一方II B区やII C区では、古墳時代に堆積した砂層や砂礫層からもトチの実が大量に出土しました。しかし大半は完形品で、成熟していないものも多く含まれます。これに伴い外側の皮も大量に見つかり、落下したトチの実が自然に堆積した状態を示していました。御井戸遺跡は、新潟平野周辺における最古の農村跡の一つと考えられます。稲作の本格的な始まりとともにトチの地位は低下し、古墳時代に入ると食料資源としての役目に終わりを告げたようです。

現在の角田山には、トチは自生していません。縄文時代晩期・古墳時代前期のころは今より気温がいくぶん低く、トチの生育に適した環境だったのかもしれない。しかし、現在の気候はトチの生育を妨げるほどのものでなく、弥彦公園には立派な大木がたくさんあります。トチの木が姿を消した最大の要因は、木器の材料を得るために古墳時代以降の人々が伐りつくしたため、と考えるべきでしょう。

III 今後の調査

御井戸遺跡は広大な面積をもちます。3年計画の初年度として、今回は西部の縄文時代地区を対象としましたが、全体の把握には程遠い感があります。そこで来年度は、縄文時代地区の継続調査と東部地区の調査を次のように計画しています。

- ① 御井戸遺跡の重要性を決定づけるのは、低地に良好に残される木造遺構群です。特に1994年に見つかった巨木木柱群の広がり確かめるこ

- ② とが重要な課題となります。台地で初めて実施した今回の調査では、集落本体が予想より東に偏った場所を確認されました。宅地化が進んでいるため面的な調査は不可能ですが、北と東の範囲確認にあたり来年度からは、古墳時代集落の中心

- ④ と予想される東部の調査に入ります。まずは、大量の土器や大型梯子が出土した1997年調査地の西に隣接する区域で、どのような遺構が見つかるかが大きな焦点となります。未だ確認できない弥生時代集落についても探査を行います。



トチの木をくりぬいて作った器の未完成品(94年出土)

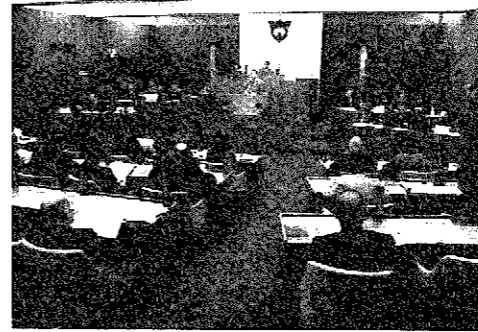
●遺跡調査に関する問合せ
巻町教育委員会 社会教育課 ☎72-3329

町の工事等入札結果 (300万円以上 6月~11月)

工 事 名	契約額(円)	契約業者名	工 事 名	契約額(円)	契約業者名
巻町中学校普通教室入り口戸等入替工事	3,228,750	伝川建設店	流域下水道工事に伴う配水管切り直し工事(第2工区)	8,085,000	錦水倉組巻支店
河井地区農地復元測量委託	5,670,000	信広技術株式会社	巻西中学校グラウンド改修工事	75,600,000	錦水倉組巻支店
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第1工区)	17,325,000	錦水倉組巻支店	栢島地区三角測量・多角測量・細部測量・地籍図原図作成委託	5,113,500	信広技術
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第2工区)	12,915,000	錦梨本組	海頭地内町道176号線舗装工事	3,255,000	錦田辺組
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第3工区)	13,650,000	小林・八木工務店経営共同企業体	除雪グレータ 2.8m級 Vプラウ 装運付	13,230,000	北陸キャタピラー三益 建機販売新潟支店
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第4工区)	16,590,000	錦梨本組	松野尾地区多角測量・細部測量・地籍図原図作成委託	5,250,000	錦信越測量設計
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第5工区)	11,760,000	佐藤建設	松野尾地内配水管布設工事	9,450,000	水庄建設
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第6工区)	18,375,000	錦吉田建設	赤嶺地内配水管布設工事	7,035,000	錦吉田建設
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第7工区)	21,840,000	水庄建設	竹野町地内配水管布設工事	7,770,000	錦水倉組巻支店
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第8工区)	11,235,000	水庄建設	麓ノ木地内配水管布設工事	30,660,000	佐藤建設
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第9工区)	12,075,000	佐藤建設	漆山地内地下式防火水槽新設工事	9,555,000	錦田辺組
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第10工区)	13,965,000	錦吉田建設	松山地内水路改良工事(水害対策工事)	3,696,000	錦石山商店
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第11工区)	13,860,000	錦吉田建設	地方特定道路整備事業 町道312号線道路改良工事(第1工区)	31,500,000	錦吉田建設
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第12工区)	14,175,000	佐藤建設	地方特定道路整備事業 町道312号線道路改良工事(第2工区)	31,500,000	錦水倉組巻支店
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第13工区)	10,290,000	田島建設	地方特定道路整備事業 町道312号線道路改良工事(第3工区)	22,785,000	水庄建設
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第14工区)	9,660,000	錦大祐建設	地方特定道路整備事業 町道360号線道路改良工事	17,010,000	錦水倉組巻支店
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第15工区)	15,750,000	錦水倉組巻支店	地方特定道路整備事業 町道505号線道路改良工事	29,295,000	佐藤建設
巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第16工区)	12,915,000	錦水倉組巻支店	峠岡地内水路改良工事	3,202,500	錦小柳土建
巻北小学校給水施設設備改修工事	5,082,000	錦寺澤設備	平成14年度巻漁港海岸影響調査委託	3,202,500	北斗測量調査
公共下水道工事に伴う配水管移設工事(第1工区)	8,295,000	錦水倉組巻支店	巻町公共下水道事業 管渠埋設工事(第17工区)	4,305,000	若杉建設
公共下水道工事に伴う配水管移設工事(第3工区)	6,825,000	錦岩崎配管工事店	漆山8ノ丁地内町道12号線道路改良工事	7,665,000	錦田辺組
公共下水道工事に伴う配水管移設工事(第4工区)	3,528,000	錦寺澤設備	松野尾地内水路改良工事	5,145,000	錦八木工務店
公共下水道工事に伴う配水管移設工事(第5工区)	6,930,000	佐藤建設	赤嶺地内水路改良工事	4,620,000	錦松野尾産業
公共下水道工事に伴う配水管移設工事(第6工区)	12,180,000	錦岩崎配管工事店	赤嶺地内道路改良工事(町道418号線)	4,147,500	錦角 産
公共下水道工事に伴う配水管移設工事(第7工区)	4,504,500	錦寺澤設備	東6区地内水路改良工事	3,360,000	山田建設
公共下水道工事に伴う配水管移設工事(第8工区)	12,075,000	水庄建設	角田山山頂バイオトイレ設置工事	21,840,000	水庄建設
竹野町地内町道388号線道路改良工事	6,825,000	水庄建設	漆山排水路改修工事に伴う配水管切り直し工事	3,045,000	錦新潟コンステック
東汰上地内町道634・646号線道路改良工事	5,460,000	田島建設	単独管渠実施設計(巻甲)業務委託	7,035,000	錦小柳測量設計
			補助対象管渠実施設計(東6区)業務委託	14,700,000	錦東京設計事務所 新潟支所
			公共下水道工事に伴う配水管移設(グリーンハイツ地内)設計業務委託	3,465,000	錦第一設計事務所
			公共下水道工事に伴う配水管移設(巻甲地内)設計業務委託	9,660,000	相互技術

巻町議会 12月定例会

巻町議会12月定例会が、12月16日から20日までの会期で開催されました。今回の審議の結果は次のとおりです。



■条例改正

●巻町水道事業給水条例の一部改正
 ●「原案可決」水道法の改正に伴い、「貯水槽水道」の項目を条文に加えるもの。
 ●巻町職員の給与に関する条例の一部改正
 ●「原案可決」国家公務員に対する人事院勧告を参考に、町職員の給料・手当を減額するもの。
 ●巻町議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
 ●「原案可決」国家公務員に対する人事院勧告を参考に、議員の期末手当を減額するもの。
 ●巻町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正
 ●「原案可決」国家公務員に対する人事院勧告を参考に、特別職(町長・助役)の給料・期末手当を減額するもの。
 ●巻町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正
 ●「原案可決」国家公務員に対する人事院勧告を参考に、教育長の給料・期末手当を減額するもの。
 ●巻町病院事業職員の給与に関する条例の一部改正
 ●「原案可決」国家公務員に対する人事院勧告を参考に、病院職員の給料・期末手当を減額するもの。

■規約変更

●西蒲原福祉事務組合規約の一部変更
 ●「原案可決」児童福祉法、知的障害者福祉法の改正に伴い、西蒲原郡内の町村で構成する同組合運営の知的障害児施設「やひこ学園」、知的障害者更生施設「やひこの里」に「児童短期入所事業に関する事務」、「知的

■平成14年度補正予算

●一般会計(第5号)・・・「原案可決」歳入・歳出それぞれに6,705万2千円を追加し、総額93億6,648万6千円に。
 ●国民健康保険特別会計(第2号)・・・「原案可決」歳入・歳出それぞれに39万4千円を追加し、総額2億1,458万4千円に。
 ●介護保険特別会計(第2号)・・・「原案可決」歳入・歳出それぞれに493万5千円を追加し、総額15億8,537万6千円に。
 ●下水道事業特別会計(第2号)・・・「原案可決」歳入・歳出それぞれに1,186万7千円を追加し、総額7億7,844万5千円に。
 ●水道事業会計(第3号)・・・「原案可決」収益的支出から1,104万6千円、資本的収入から2,435万5千円、資本的支出から5,758万円をそれぞれ減額。

■その他

●字の変更・・・「原案可決」富岡地区県営ほ場整備事業に伴う巻町と岩室村の境界変更により、区域内の字を変更するもの。
 ●町道路線の認定・・・「原案可決」松野尾興業第二地内の道路を「町道1

420号線」に認定。
 ●二級河川の指定・・・「原案可決」大通川放水路を二級河川に指定することに同意。
 ●二級河川の指定変更・・・「原案可決」飛落川の延長を1377m延ばし、総延長7,037mとすることに同意。
 ●除草剤散布による水稲被害に係る和解並びに損害賠償の額を定めることについて・・・「原案可決」

■請願

●自治体の管理権限を制限し、地方自治を侵害する有罪法制制定の反対を求める請願「継続審査」
 ●WTO農業交渉等に関する請願「採択」
 ●治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を支持し政府に対し意見書の提出をもとめる請願「不採択」

■議員提出議案

●巻町長の不信任決議「原案否決」
 ●WTO農業交渉に関する意見書「原案可決」
 ●巻町議会の議員の定数を定める条例の制定について「原案可決」
 ●平成15年1月1日から同年3月末日までの間における町長の給料の減額に関する条例の制定について「原案可決」※この案件については、審議に値しないという理由で8人の議員が退席。

平成15・16年度 「巻町入札参加資格」申請の受付

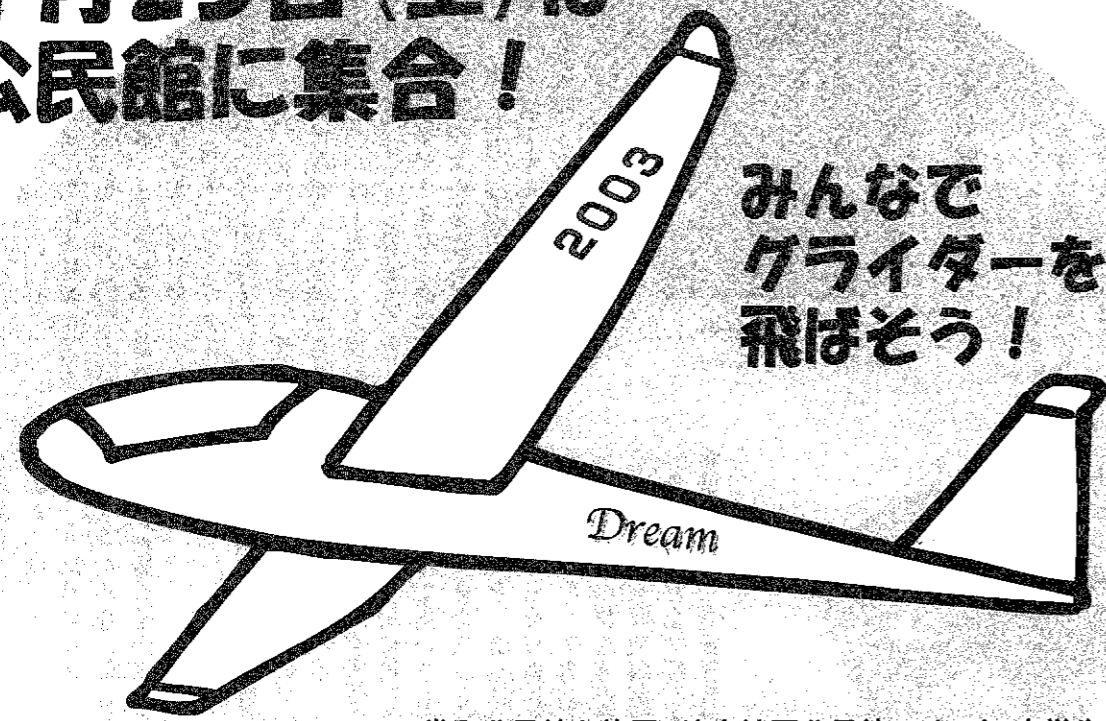
平成15・16年度に、指名競争入札等に参加する資格の審査を受けようとする方は、次のとおり申請の受け付けを行います。

- 申請様式 新潟県様式(建設工事・建設コンサルタント・物品)
- 受付期間 平成15年2月1日～2月28日まで(この期間以降は、随時申請することが出来ません)
- 提出方法 持参または郵送
- 添付書類(建設工事の場合)
 - 入札参加資格審査申請書
 - 建設業許可証明書
 - 営業所一覧表
- 直前2年の各営業年度における工事施行金額を記載した書面
- 工事経歴書
- 職員数を記載した書面
- 技術職員名簿
- 営業用機械器具類を記載した書面
- 巻町の町税証明書(巻町の町税の納税者でないものにあつては、法人税または所得税の納税証明書)
- 消費税・地方消費税の納税証明書
- 経営事項審査結果通知書の写し
- 建設業退職金共済組合加入証明書

*各種証明書は写しでも構いません。
 *建設コンサルタント、物品については新潟県様式の書類に準じます。

提出先・問合せ
 総務課 財政係 ☎7233131
 (内線212)

1月25日(土)は 公民館に集合!



巻町公民館と峰岡、漆山地区公民館では、小・中学生の皆さんに公民館を開放し、さまざまな社会教育体験をご用意しました。気楽に楽しめるメニューがたくさん揃っていますので、ぜひ遊びに来てください。

●巻町公民館

1月25日(土) 午前9時～正午 参加費は全て無料です。

3 階		
小ホール	クラフトルーム①	ふわふわグライダー作り ふわふわグライダーを作って飛ばそう!
視聴覚室	クラフトルーム②	壁掛け用一輪ざし作り お花の一輪ざしを壁に飾れます!
2 階		
研修室	プレイルーム	オセロ、将棋、絵本、独楽、お手玉、落書きスペース
実習室	スタディールーム	学習なんでも相談、自習スペース
和室	レストルーム	休憩スペース

問合せ 巻町公民館(社会教育課) ☎72-3329

●峰岡地区公民館

1月25日(土) 午前9時～正午 参加費は無料です。

全館	アニメビデオ上映、絵手紙、落書き、卓球、絵本、おひな様作り
----	--------------------------------------

問合せ 峰岡地区公民館 ☎73-4055

●漆山地区公民館

1月25日(土) 午前9時～正午 参加費は無料です。

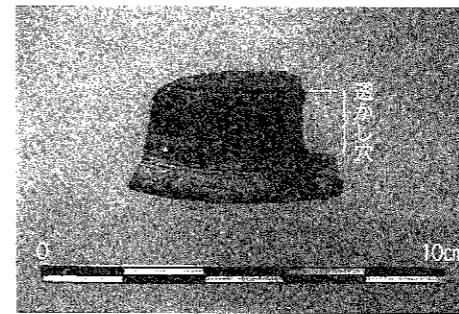
全館	アニメビデオ上映、絵手紙、お手玉、落書き、卓球、将棋、絵本、おひな様作り
----	---

問合せ 漆山地区公民館 ☎73-2660



いにしへの
Part2 風

下稲場遺跡の硯と 「タラ場」揚陸須恵器甕



下稲場遺跡採集の「円面硯」破片

■下稲場遺跡の円面硯
遺跡は松野尾集落内に位置しています。発掘調査が行われていないため正確な範囲は不明ですが、これまで東西450m、南北200mにわたって多くの遺物が採集されています。
写真は、須恵器の硯の脚部破片です。脚の上は欠損していますが、「円形の硯部を持つ「円面硯」と呼ばれるもので、脚は透かし穴により飾られています。
時期は、他の採集資料から800年代のもので推測されます。この遺跡では、ほかにも多くの土師器や須恵器、さらには製塩土器や墨で文字を記した墨書土器も採集されています。

■角田浜沖
タラ場揚陸須恵器
角田浜の10mほど沖合いの「タラ場」と呼ばれる水深200mほどの海域は、これまでに底曳き漁場の際に、古代や中世の焼き物が時々引き揚げられることで知られています。
このタラ場から揚陸された資料としては、須恵器の甕が代表的なものです。写真は明治30年(1897)に、五ヶ浜の漁師であった遠藤甚兵衛がタラ場で引き揚げたもので、口径27cm、高さ56.6cmと大型の甕です。800年代前半のころのもので考えられます。もう1個体の甕は、口径21.8cm、高さ49cmで、年代は800年代後半に位置づけられます。両者とも佐渡の小泊窯の製品と考えられ、日本海を越え運んでくる際に、海難によって沈没したものと推測されます。



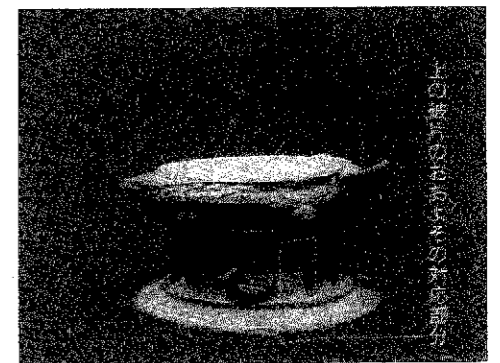
「タラ場」揚陸須恵器甕

■河川、海上交通の窓口
800年代には、当時希少品であった施釉陶器(釉薬のかかった陶器)が出土した野沖遺跡や中組遺跡(ともに吉田町)など有力者の存在が想定される遺跡の多くが平野部側で確認されています。
それに対し、下稲場遺跡は海側に位置しており、製塩土器からも海に関連した活動の一端をうかがうことができます。

巻町教育委員会 社会教育課

相田 泰臣

また、遺跡の全体像は不明ですが、これまで採集された遺物の量やその範囲からは、かなり大規模な遺跡であることが推測され、墨書土器や円面硯といった遺物の内容からは、文字を書くことが日常化していた場所であったことが分かります。
この時期は、タラ場揚陸須恵器からもうかがえるように、県内各地の在地須恵器窯が衰退・断絶する反面、佐渡の真野湾に面した小泊窯跡群の須恵器が県内全域に流通するなど、特に活発な河川や海上交通がおこなわれる時期にあたります。下稲場遺跡はそのような状況下、北と南、海岸部と内陸部とを結ぶ交通・流通の窓口としての役割を担った役割の施設であった可能性が推測できます。



上越市滝寺古窯跡出土「円面硯」

●巻高校ラグビー部小林選手
U19日本代表に

巻高校ラグビー部の小林選手(3年)がラグビーU19(19歳以下)日本代表に選ばれ、1月4日から香港で行われている「第7回U19アジア大会」に出場、初戦のシンガポール戦では、二つのトライをあげました。小林選手は、身長183cm、体重95kgと恵まれた体格。小学校からサッカーを続けていましたが、巻高校に入学するとラグビーを始めました。U19日本代表チームは、昨年7月に全国から約60人が参加して合宿を行い、10月・11月の選考合宿を経て、最終的に大学1年生16人・高校生8人の計24人が日本代表に選ばれました。県内から同代表に選ばれたのは、小林選手が初めてです。



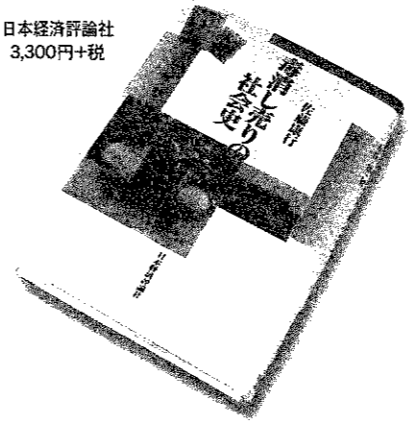
小林 訓也選手
(巻高校3年・新潟市)

●毒消し売りの社会史

「毒消し、いらんかねえ」。紺のかすりの着物に大きな風呂敷を担ぎながら一軒一軒薬を売り歩く。毒消し行商の歴史は江戸末期から続き、大正から昭和の初めがその最盛期だった。そのころの「売り子」

と呼ばれる行商人の数は、三千数百人に達したという。角田、浦浜などの娘たちは、年ごろになると関東や東北、中部地方などに行商に出かける。このため春になると、この地域では若い娘の姿がほとんど見られなかった。

このたび、越後の毒消しを題材にした「毒消し売りの社会史 女性・家・村」(新潟大学人文学部教授・佐藤康行氏著)が発刊されました。この本は、①毒消し売りの人びとがどのような思いをして行商していたのか、生きた人びとに即して明らかになること ②女性が毒消しの行商に出ることを可能にした家を明らかにすること ③毒消しの人びとを支えた村落の構造史を明らかにすることの三点を研究課題に、角田浜の女性・家・村を検証しています。ご希望の方は、直接書店などにご注文ください。

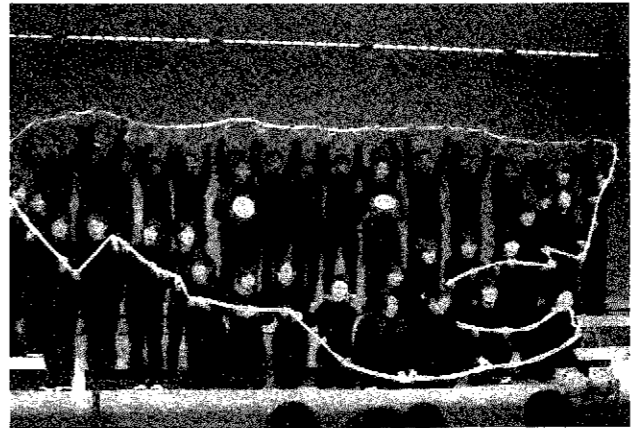


日本経済評論社
3,300円+税

●「ぞうれっしやがやってきた」

まきおやこ劇場10周年記念公演
12月23日、巻町文化会館で西蒲・燕地区で300人ほどの会員を持つ「まきおやこ劇場」の10周年記念企画「時代2002ばくらの音楽物語」の公演が行われました。

第一幕は「今を生きることもたち」と題して、小・中学生で構成する「合奏団みみずく」によるコカリナ演奏、高校生アカペラグループによる歌、また、中高生ダンスチームが現代的なリズムのダンスを披露しました。第二幕は公演の中心、約90人による合唱構成の「ぞうれっしやがやってきた」。このあらすじは、先の戦争で各地の動物園で次々と動物が殺されたり死んだりして行く中で、名古屋の動物園で生き残った象に子どもたちが列車に乗って会いに行くという実話。戦争が終わり、東京の子どもたちが「象に会いたい、上野動物園に象を貸してください」という熱い願いのもと、当時の国鉄が象のいる名古屋まで子どもたちを乗せた列車を全国から走らせました。戦争後の絶望感の中、挫折感の中にある大人よりも早く立ち直る力を持つていた子どもたちが、当時一番の人気者だった象に会えることで、「夢を持って生きていける」という実感を味わったという物語です。この公演のきっかけとなったのは、6年程前に同じ歌を歌った子どもたちの「今度は文化会館で歌いたい」という声。単なる発表会ではなく、歌う子どもたち自身が平和を願う気持ちになってほしいと、一年以上を



子どもたちはロープを使って、最後に見事な「ぞうれっしや」を作った。

●施設見学と紙すき講習会

鑑湯クリーンセンターでは、巻町外三ヶ町村衛生組合の構成町村の皆さんから、施設の一層の理解とリサイクルへの関心を高めて頂くため、12月15日に「施設見学」と「紙すき講習会」を開催しました。

施設見学には30人が参加し、クリーンセンターに搬入されたごみの処理や環境対策の説明を受けた後、メタルとスラグ(ごみを溶かした後に出るリサイクル資源)を取り出す「出湯」作業などを見学。紙すき講習会には11人が参加し、牛乳パックを使った紙すき作りの説明をセンター職員から受け、次々と色とりどりの紙すきを作り上げました。

参加者からは、「ごみが処理される様子や溶けた物が再利用できることが良く分かった」「紙すき講習会にまた参加したい」「今回のような催しをもっと開いてほしい」などの感想や要望が寄せられていました。

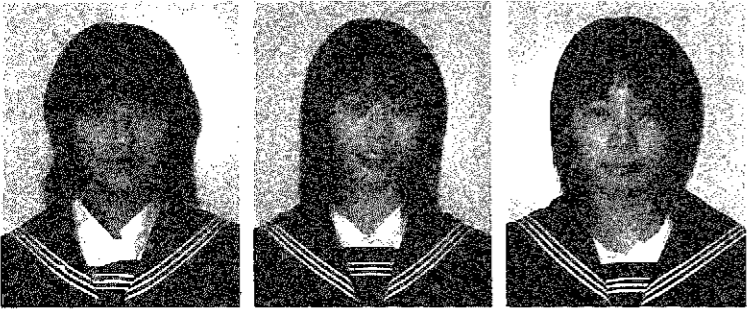
牛乳パックのバルブを使って、紙を集めて「すき返す」という作業は、平安時代の末にはもう始まっていた。現在日本では、紙の原材料の6割ほどが古紙でまかなわれている。

●町民卓球大会の結果



- 【男子個人A】
 - 1位 YFC
 - 2位 巻クラブA
 - 3位 巻クラブB
 - 3位 巻高等学校
- 【男子個人B】
 - 1位 富所 雄輔(TFC)
 - 2位 田中 俊行(巻クラブ)
 - 3位 高橋 知英(巻クラブ)
 - 3位 浜倉 礼二(巻クラブ)
- 【女子個人A】
 - 1位 坂井東
 - 2位 巻卓球クラブA
 - 3位 巻西中学校A
 - 3位 吉田白球会
- 【女子個人B】
 - 1位 五十嵐 洋子(堀山団地)
 - 2位 井海田 康子(坂井東)
 - 3位 小池 花子(坂井東)
 - 3位 阿部 三枝子(坂井東)
- 【男子個人B】
 - 1位 山岸 和博(巻クラブ)
 - 2位 木村 敦(巻西中学校)
 - 3位 大石 和成(巻西中学校)
 - 3位 本間 健之(巻西中学校)

12月22日 町営体育館



信越郵政局長賞 木村 比呂子さん (巻西中学校3年)
佳作 野澤 真言子さん (巻西中学校2年)
佳作 山本 さゆりさん (巻西中学校1年)



- 巻町役場 ☎72-3131
- 町立巻病院 ☎72-3111
- 巻消防署 ☎72-3309
- 上下水道課(浄水場) ☎72-2164
- 巻町文化会館 ☎73-2219
- 巻町公民館 ☎72-3329
- 巻町教育委員会 ☎73-2000

今月の納税

町民税…第4期
国民健康保険税…第9期

納期限…1月31日(金)
※期限内の納入をお願いします。

納税は便利な口座振替で!

※口座振替の用紙は巻町税務課、金融機関に用意してあります。手続きには通帳と印鑑(通帳に使用のもの)が必要です。
※保険税の口座振替で世帯主変更があった場合は、口座振替依頼書で変更手続きをお願いします。

募集

ホームヘルパー(日々雇用)を募集

巻町社会福祉協議会では「訪問入浴介護サービス事業」を町から受託しています。
在宅で入浴介護が必要な方や、身体に障害のある方への在宅福祉サービスをご提供するために、ホームヘルパー(日々雇用)を募集します。

応募資格 巻町在住でホームヘルパー2級課程以上の養成研修修了者または介護福祉士の資格を有し、年齢45歳以下の普通免許のある心身ともに健康な女性
募集人員 1人

仕事の内容 在宅で入浴介護の必要な方や、身体に障害のある方への入浴介護と運転など。
申込み 2月10日(月)までに履歴書・資格免許証の写しを巻町社会福祉協議会へ提出してください。
※詳しくは巻町社会福祉協議会へお問い合わせください。
巻町ふれあい福祉センター
1内 ☎73-3956

「放課後児童クラブ」児童募集

町では、小学校から帰宅した時に仕事などで保護者が家庭にいない児童を対象に学童保育を行っています。
現在、平成15年度の児童を募集していますので、希望される方は各児童クラブへ直接申込みください。
対象児童 小学校1年生から3年生まで(おおむね10歳まで)
●**そよかせ児童クラブ** (12区 風の子保育園となり)

平成15年度住宅・土地統計調査

標語「キャッチコピー」募集
私たちが住む住宅についての大きな調査が今年の10月に行われます。このことを多くの人に知ってもらい、協力して頂ける様、調査のイメージに合った標語やキャッチコピーを募集します。
入選作品は、「平成15年住宅・土地統計調査」の広報に広く使用し、全国ネットのテレビスポットや新聞広告に掲載されます。
応募期間 1月10日(金)～2月28日(金) 当日の消印・発信有効
応募するにあたり
・作品は未発表のもので1人何作品も応募可
・作品・住所・電話番号・氏名・性別・年齢(小・中学校の場合は学年)を明記のこと
・入選作品(特選1点・佳作3点)には賞状と副賞(特選3万円・佳作1万円)が小学生が当選した場合に図書券に替えます。
応募先 〒162-8608 東京都新宿区若松町19-1 総務省統計局国勢統計課 住宅・土地統計調査広報担当宛
FAX ☎03-5273-1552
インターネットからの応募
Housing-land@stat.go.jp
問合せ 総務省統計局国勢統計課 住宅・土地統計調査広報担当
☎0252467765

催し

新春ふれあい作品展
いろいろな方々の作品(絵)を展示します。どうぞ来館ください。
とき 1月10日～3月末日
ところ 巻町ふれあい福祉センター
「ふれあいコーナー」
出展者
・岡村 佐久「さん」の口絵
・水彩画教室(生きがい活動支援事業)参加者の力作
・中高 純子「さん」
・小黒 隆彦「さん」
問合せ 巻町社会福祉協議会
☎73-3356

お気軽にとろど精神保健相談会

イライラしがちで力が無い、不登校で困っているなど精神面の相談に応じます。相談は無料で、内容などの秘密は固く守られます。
とき 1月23日(木)
午後1時30分～3時
ところ 保健センター
相談医 佐藤 上村 隆医師
断酒会員 青木 隆相談員

参加者募集
30分～午後1時30分
保健センター
講師 レストラン しえるぶー
テーマ 「野菜をつぶりヘルシー料理」
持ち物 三角巾、エプロン
参加費 300円
定員 先着30人
申込期間 1月10日(金)から1月31日(金)
申込み・問合せ 巻町保健センター
☎72-7100

参加者募集
2月2日(日)
午前6時30分～役場正面玄関前集合
ところ 石打丸山スキー場
対象 町民及び町内勤務者(小学4年生以下は、必ず保護者同伴のこと)
募集人数 100人(先着順)
参加費 (リフト券・バス代・レッスン料・保険料込み)

高齢福祉保健課

親子チャレンジデー
「アンディミル」かんたん帽子作り
牛乳パックを利用して作った「アンディミル」キットで帽子作りをしましょう。
とき 1月25日(土)
午前10時～11時30分
ところ とんべりの舎
材料費 1,000円(毛糸代)
対象 どなたでも(小学生以上の1人参加可です)
申込み・問合せ 1月20日(月)子育て支援センター(とんべりの舎)
☎FAX 72-6240

住宅借入金等特別控除申告指導会

10年以上の返済期間の借入金等により、新築住宅や中古住宅を取得された方、または増改築をされた方で、一定の要件に該当する方は「住宅ローン控除」として借入金等年末残高の一定割合の所得税が軽減されます。この控除を受けるためには、所得税の確定申告が必要となります。

休日救急当番医

1月16日～31日

外科 19日 県立吉田病院(吉田町: ☎92-5111)
26日 しまがきクリニック(巻町: ☎73-1312)

内科・小児科・歯科 西蒲原地区休日夜間急患センター
(東6区: ☎72-5499)

24時間受付・相談無料

電話健康相談室

(0120)834-011
医師・看護師等がお答えします。

相談の前に市町村コード番号を伝えてください。個人名を言う必要はありません。

市町村コード番号
巻町: 15345

巻町公民館研修室2階

野外広告講習会
野外広告業を営む者は、新潟県屋外広告物条例の規定により屋外広告物講習会修了者等の設置が必要です。次のおり講習会を開催します。
とき 2月6日(木)
午前9時30分～11時30分
午後1時～3時30分
ところ 巻町公民館研修室2階
問合せ 巻町税務課 個人課税部門
☎72-2357

野山会
野山会では、次のとおり申告指導会を開催します。ぜひ、ご出席ください。
とき 2月6日(木)
午前9時30分～11時30分
午後1時～3時30分
ところ 巻町公民館研修室2階
問合せ 巻町税務課 個人課税部門
☎72-2357

野山会
野山会では、次のとおり申告指導会を開催します。ぜひ、ご出席ください。
とき 2月6日(木)
午前9時30分～11時30分
午後1時～3時30分
ところ 巻町公民館研修室2階
問合せ 巻町税務課 個人課税部門
☎72-2357

野山会
野山会では、次のとおり申告指導会を開催します。ぜひ、ご出席ください。
とき 2月6日(木)
午前9時30分～11時30分
午後1時～3時30分
ところ 巻町公民館研修室2階
問合せ 巻町税務課 個人課税部門
☎72-2357

もの忘れようず相談会

もの忘れや痴呆など最近気になることがありましたら、ご家族で悩んでいないで相談ください。
とき 2月13日(木)
受付 午後1時～1時30分
相談時間 午後1時30分～2時30分

ところ 保健センター
指導員 たなか医院
田中院長

内容 医師による個別相談
受付人数 1回5人程度
相談料 無料

※相談には事前予約が必要で
す。相談日の前日までに申
込みください。
申込み・問合せ
巻町在宅介護支援センター
☎72-1122

お知らせ

基本健診・各種がん検診の申込み
郵送希望者へご連絡を

町が行う平成15年度基本健康診
査、各種がん検診の申込みにつ
いて、1月中旬に区長さん・班長さん
を通じて申込書の配布をお願いす
る予定ですが、配布を郵送で希望
される世帯は、1月21日までには保

恩給資格者、引揚げ者の
皆さんへ

総務省所管の認可法人である平
和記念事業特別基金では、次の方
を対象に内閣総理大臣名の書状や
銀杯などを贈呈しています。
◎旧軍人軍属で恩給などを受けて
いない、いわゆる恩給資格者の方
※「恩給資格者」とは恩給法令で
いう旧軍人軍属であって、年金た
る恩給を受給するための最長在職
年数に満たない方及び旧軍人軍属
として在職に関連する共済年金等
年金たる給付を受ける権利のない
方をいいます。

①外地等の勤務経験があり、加算
年を含む在職年が3年以上の方
及び実在職年が1年以上の方
②内地勤務経験のみの方で、加算
年を含む在職年が3年以上の方
及び実在職年が1年以上の方

①②の対象者で、請求せしむく
なられた方の遺族からの請求があ
った場合
請求期限 平成17年3月31日
◎終戦に伴い、本邦以外の地域か
ら引揚げられてこられた方
昭和42年の引揚者特別交付金を受
給された方に、内閣総理大臣の書
状を贈呈しています。

請求期限 平成15年3月31日
◎請求書類は、町民福祉課社会福
祉係に用意してあります。なお、
すでに請求された方は、請求の必
要がありません。
問合せ 総務省認可法人
平和記念事業特別基金

フリーダイヤル
0120-334-933
HP://www.heiwa.or.jp/

介護認定を待つご家族
所得税申告と障害者控除を
父母の立場からサポート

障害者手帳の交付を受けていなくても、介護認
定で寝たきりや重い痴呆の状態であると判断され
た方は、申請して障害者控除対象者と認定され
ば「障害者控除」が受けられます。年末調整が済
んだ方も確定申告をすれば控除が受けられます。

高齢福祉保健課 介護保険係 ☎72-3131
介護保険相談室 ☎73-5075



二人とも、日本テレビ「笑点」では欠かせ
ない存在であり、至道は落語会でも超一流
楽しい一瞬をお楽しみください。

平成14年度巻町文化会館自主公演
平成15年2月23日(日)
桂 歌丸・林家木久蔵 二人会
チケット好評発売中!
全席指定 A席 3,000円 B席 2,500円
開場 午後1時30分 開演 午後2時
*チケットも残りわずかとなりました。
現在は、巻町文化会館(7区)のみでチケットを販売しています。
●問合せ 巻町文化会館 ☎73-2219

町民生活カレンダー
16~31日 (☐=時間 ☒=会場)

16木	●心配ごと相談 ☐午前10時～午後1時 ☒役場1階相談室
17金	
18土	
19日	○郷土資料館休館日 ▶休日救急当番医 (16ページ参照)
20月	○得雲荘休館日 ○郷土資料館休館日
21火	
22水	●介護保険相談 ☐午前10時～午後5時 ☒ふれあい福祉センター 住民課窓口 ◆ツベルクリン反応検査 時間延長 ☐午後1時30分～2時15分 (午後7時まで) ☒保健センター
23木	◆3・4か月児健診 ☐午後1時20分集合 ☒保健センター ●心配ごと相談 ☐午前10時～午後1時 ☒役場1階相談室
24金	◆BCG接種 ☐午後1時30分～2時15分 ☒保健センター
25土	
26日	○郷土資料館休館日 ▶休日救急当番医 (16ページ参照)
27月	◆離乳食相談会 ☐午後1時20分集合 ☒保健センター ○得雲荘休館日 ○郷土資料館休館日
28火	●補聴器無料相談 ☐午前10時～正午 ☒大正の家
29水	●介護保険相談 ☐午前10時～午後5時 ☒ふれあい福祉センター ○じょんのび館休館日
30木	●心配ごと相談 ☐午前10時～午後1時 ☒役場1階相談室
31金	

赤ちゃんの健康のために
会場/保健センター

ツベルクリン反応検査
結核感染の有無を知るための反応検査で、予
防接種ではありません。
対象 生後3か月以上4歳未満の乳幼児
とき 1月22日(水)
午後1時30分～2時15分
持ち物 ツベルクリン反応検査予診票、母子
手帳

3・4か月児健診
対象 平成14年9月生まれの乳児
とき 1月23日(木)
午後1時20分集合
内容 内科健診、股関節の脱臼検診、
身体計測、保健師の問診、離乳食の
指導
持ち物 母子手帳、バスタオル

BCG接種
ツベルクリン反応検査の結果、陰性のお子さ
んが結核予防のために受ける注射です。
とき 1月24日(金)
午後1時30分～2時15分
持ち物 ツベルクリン反応検査の時に渡され
る予診票、母子手帳

離乳食相談会
お子さんの離乳食について心配されているお
母さん。栄養士、保健師が相談に応じます。
対象 平成14年7月生まれ
とき 1月27日(月)
午後1時20分集合
内容 離乳食のすすめ方、身体計測
持ち物 母子手帳、バスタオル

子育て支援センター
ころころ広場カレンダー(1月16日～31日)
ところ: どんぐりの舎

17日(金) 新春「お茶しまししょう」
午前10時30分～正午
20日(月) 身長、体重計測
随時
21日(火) 同上
22日(水) 親子あそびの会
午前10時30分～
23日(木) 読み聞かせの会
午前10時30分～
ベビーちゃんようこそデー
午後1時30分～3時
25日(土) 親子チャレンジデー
「アンデミルミルかんたん帽子」
午前10時～11時30分
27日(月) わくわくランチデー
午後12時30分～13時30分
29日(水) 親子お誕生日会
午前10時30分～11時30分

まちの
にゅーいす

麻生 彩未ちゃん [9区:1歳]



●パパ：隆大さん ●ママ：由紀子さん

- 名前の由来：明るい未来を切り開いて、素直に育つように。
- 名付け親：パパ
- 最近の：ひよこの絵本、バイバイ、テレビ番組「いお気に入り ないないばあっ！」を見てリズムをとること、ヨーグルト、納豆。
- 両親からのメッセージ：元氣な巻つ子に育ってほしい。
あれえ、あれえー、何やら一所懸命取材ノートにシャーペンを持って書き出したぞー。表現したいことがいっぱいあるみたいだね。カメラを向けるとポーズをとってくれてサンキュー。

*このコーナーに出て頂ける1歳前後のおさんを募集しています。詳しくは、企画開発課 広報広聴係へご連絡ください。

お誕生

おめでとう

(12月16日～31日届出分)

名前	誕生日	養育者	行政区
竹石友輝	12.5	一成・里見	松野尾前組
片桐涼	12.10	明・智子	東6区
小川叶夢	12.11	誠・佐衣子	越前浜
渡部聖珠	12.11	充陽・洋子	12区
大原春那	12.12	一郎・羽茂	4区
川本真聖	12.12	和志・沙永子	3区
寺澤優希	12.12	正紀・亮子	平成団地
有坂萌花	12.15	克規・美穂	葉萱場
押野見彩	12.17	正友・郁美	東6区
小林蒼生	12.18	幸二・良子	12区
諸橋美希	12.24	新次・亜由美	赤鋤

ごめい福を

お祈りします

(12月16日～31日届出分)

名前	ごめい日	年齢	行政区
成瀬ムメ	12.18	77	漆山7の丁
真田トキ	12.20	87	越前浜
小林スイ	12.22	98	白寿荘
小本田イシク	12.22	80	13区
真本島イキ	12.22	77	東6区
本間忠	12.23	64	5区
筒井正志	12.26	62	9区
山賀博	12.27	68	松野尾興業第二

*「個人情報保護条例」を施行したことに伴い、「お誕生おめでとう」、「ごめい福をお祈りします」欄は、掲載の同意があった方を記載しています。

Topic



絵 双 六

ひと昔前まで、子どもたちにとって双六遊びはお正月の定番でした。雑誌の付録の双六で遊んだ記憶のある人も少なくないでしょう。

双六の原型は枰目を描いた盤上に駒を進めて勝ち負けを競うゲームで、古くから世界各地に見られます。日本には奈良時代に中国から伝えられたといわれ、『日本書紀』にも「雙六(すごろく、すぐるく)」という盤上遊戯具の名が見られます。

華やかな絵が描かれた双六が広く出回るようになったのは江戸時代の中期。芝居や役者を題材にしたもの、百人一首からテーマをとったものなど、様々な双六が人気を競いました。なかでも旅行や旅程を主題にした道中双六は江戸時代を通じてのロングセラーで、歌川広重、葛飾北斎といった有名な絵師たちも数多くの双六を残しています。

その後も時勢を絵に写しながら、双六は庶民に親しまれてきましたが、最近では、遊びの世界から急速に姿を消してしまいました。しかし、双六は年齢を問わず遊べるゲームです。この冬、双六をもう一度復活させて、家族で楽しんでみてはいかがでしょうか。

ご厚意に感謝します

次の方々から、町に寄付・寄贈を頂きました。ありがとうございました。

- 上原秀男さん(12区) 金10万円
- 中村三次郎さん(燕市) 金5万円
- 栗原延子さん(新潟市) すわ保育園にピアノ1台
- 巻東中学校創立20周年記念事業実行委員会(石塚誠一実行委員長) 巻東中学校に学習用図書955冊、木製書架1組
- 巻西中学校創立20周年記念事業実行委員会(錦城彌榮実行委員長) 巻西中学校に図書室閲覧用テーブル7脚・イス42脚、グランドピアノ1台、チューバ1器
- 巻北小学校PTA(鈴木正巳会長) 巻北小学校にパソコンセット1組(ホームページ関連ソフト3本付き)

しゃった=ちゃんす =表紙のはなし=

「現代の名工」

本町通りで表具店を営む「松野三雄さん」(5区)。昨年11月、厚生労働大臣から『卓越した技能者』として表彰を受けられました。これは、卓越した技術をもつ現役技能者に対して、『現代の名工』の称号が与えられるもの。今年度は、全国の様々な職業分野から150人が選ばれました。

三根山藩士の末裔である松野さんは、表具店の三代目として終戦直後から一貫して表具師に従事、掛軸や屏風の製作、古画、古文書の修復に卓越した技術を発揮しています。また、天井の表具張りを考案し、平成8年には仁箇・万福寺の天井に、タテ5枚・ヨコ4枚の巨大な「だるま絵」を完成させました。

この日は冬の晴れ間をぬい、水と薬品を使って、紙に染み付いた汚れを落とす「洗い」作業の真っ最中。松野さんの手にかかると、書画が見事によみがえっていきます。「こうしておけば、また50年、100年と書画を楽しめる」そうです。

「表具の世界に終わりはなく、日々精進するだけです」と、やさしい目で微笑む松野さん。これからも、ご活躍を期待しています。

